nikko am
Nikko Asset Management

日興ロックフェラー医療戦略ファンド

運用報告書（全体版）

第８期（決算日　2018年７月31日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
「日興ロックフェラー医療戦略ファンド」は、2018年７月31日に第８期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2010年７月30日から2020年７月31日までです。	
運用方針	主として「グローバル医療戦略マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	日興ロックフェラー医療戦略ファンド	「グローバル医療戦略マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル医療戦略マザーファンド	世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	日興ロックフェラー医療戦略ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	グローバル医療戦略マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

＜652938＞

日興アセットマネジメント株式会社
東京都港区赤坂九丁目７番１号
http://www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先
コールセンター　電話番号：0120-25-1404
午前９時～午後５時　土、日、祝・休日は除きます。
●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】
・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
４期(2014年７月31日)	19,697	1,000	27.2	93.6	－	1,261
５期(2015年７月31日)	28,457	1,000	49.6	91.2	－	1,793
６期(2016年８月１日)	21,598	500	△22.3	95.1	－	991
７期(2017年７月31日)	24,084	500	13.8	93.7	－	713
８期(2018年７月31日)	25,959	500	9.9	95.2	－	605

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

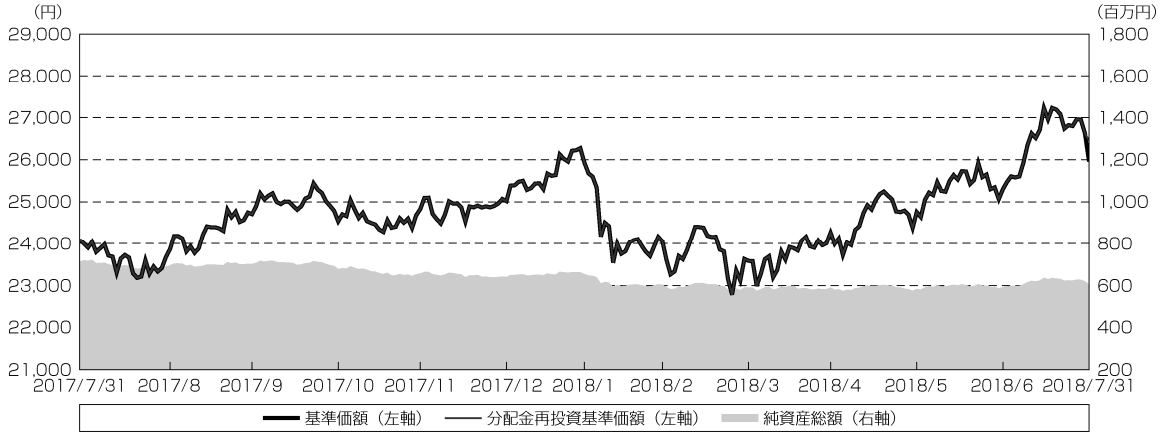
年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期　首)	円	%	%
2017年７月31日	24,084	－	93.7
８月末	23,863	△0.9	95.1
９月末	24,708	2.6	94.3
10月末	24,539	1.9	94.8
11月末	24,827	3.1	94.7
12月末	25,019	3.9	95.5
2018年１月末	25,931	7.7	95.7
２月末	24,057	△0.1	95.3
３月末	23,586	△2.1	95.2
４月末	24,264	0.7	94.4
５月末	24,756	2.8	94.0
６月末	25,300	5.0	96.0
(期　末)			
2018年７月31日	26,459	9.9	95.2

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2017年８月１日～2018年７月31日）

期中の基準価額等の推移



期　　首：24,084円
期　　末：25,959円（既払分配金（税込み）：500円）
騰 落 率：　　9.9%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額は、期首（2017年７月31日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界各国の金融商品取引所に上場されている株式のうち、医療関連企業の発行する株式に実質的な投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞
・新薬やその市場のポテンシャルが有望とみられる一部のバイオテクノロジー企業の株価が上昇したこと。
・ヘルスケア業界において企業のＭ＆Ａ（合併・買収）や再編が活発だったこと。

＜値下がり要因＞
・政治的および社会的圧力による薬価の引き下げ懸念の悪影響を受けたこと。

投資環境

（株式市況）

期間の前半の世界の株式市場は、上昇トレンドを継続しました。一方でヘルスケア業界では、Amazonがヘルスケア業界に進出する可能性があるとの憶測が強まるなか、警戒感が高まりました。ヘルスケアセクターでは引き続きAmazonに話題が集まり、2017年末まで概ね横ばい傾向となりました。こうしたなかで2017年は、ＦＤＡ（米国食品医薬品局）による新薬の承認が2016年に承認された薬剤の２倍超となりました。また特筆すべきＭ＆Ａの動向としては、CVS HealthによるAetnaの買収提案などの大型案件がありました。

2018年の年明けは堅調なすべり出しとなりましたが、２月から３月にかけてはインフレおよび貿易懸念が市場の重しとなるなか、ボラティリティ（変動性）が高まりました。当ファンドでは、GoogleやAmazonのようなインターネット関連企業が、ヘルスケア業界への参入に関心を示していることを確認しました。引き続きＭ＆Ａが活発で、特筆すべき案件としては、武田薬品工業によるShire買収の憶測が流れました。

その後の世界の株式市場は、政治や経済の不透明感を受けて引き続きボラティリティの高い展開となりました。米国トランプ政権は、競争強化による薬価の引き下げに力を入れました。さらに、医薬品のサプライ・チェーンの「中間業者」手数料を削減する方針を示しています。またAmazon、Berkshire Hathaway、JP Morganは正式にヘルスケアの合弁企業を設立することを発表しました。

（為替市況）

期間中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移

当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「グローバル医療戦略マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（グローバル医療戦略マザーファンド）

バイオテクノロジー企業における技術革新などに注目しており、複数の医学会議や展示会などへ出席し、時期ごとに細部のチェックを行なうなど、十分に吟味して銘柄選択を行ないました。またこのような銘柄選択に基づいて、ポートフォリオにおいては活発な銘柄入替などを行ないました。一方で、ヘルスケアセクターでバリューを提供できる割安で革新的な企業の発掘も続けました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下の通りといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第８期 2017年８月１日～ 2018年７月31日
当期分配金	500
（対基準価額比率）	1.890%
当期の収益	221
当期の収益以外	278
翌期繰越分配対象額	15,959

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）
引き続き、ファンドの基本方針に則り、「グローバル医療戦略マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（グローバル医療戦略マザーファンド）
地政学面の不透明感が強くコモディティ価格の変動が激しい市場環境下、ヘルスケアセクターに対しては引き続きポジティブな見方をしています。当社では、ヘルスケアセクターにおいて多様な銘柄に分散投資する戦略は、生活必需品などの他のディフェンシブ（景気動向に左右されにくい）なセクターに投資するよりも、景気循環の各局面で有効と考えます。
一部のヘルスケアセクターのバリュエーション（株価評価）は、その他のディフェンシブなセクターと比べ割安と捉えています。当面は、税制改革がヘルスケア業界に与える影響や活発なＭ＆Ａ活動に期待しています。今後も、米国トランプ政権下におけるヘルスケア政策や世界の地政学的状況に対して注視して運用していきます。
将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

○１万口当たりの費用明細

（2017年８月１日～2018年７月31日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	504	2.052	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(271)	(1.102)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(212)	(0.864)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（受託会社）	(21)	(0.086)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	16	0.065	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(16)	(0.065)	
(c) 有価証券取引税	2	0.008	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(2)	(0.008)	
(d) その他費用	53	0.217	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(28)	(0.115)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用）	(23)	(0.094)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（その他）	(1)	(0.003)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	575	2.342	
期中の平均基準価額は、24,577円です。			

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2017年８月１日～2018年７月31日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
グローバル医療戦略マザーファンド	2,376	8,872	48,010	187,378

○株式売買比率

（2017年８月１日～2018年７月31日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	グローバル医療戦略マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	803,016千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	601,525千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.33

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注）外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

（2017年８月１日～2018年７月31日）

利害関係人との取引状況

＜日興ロックフェラー医療戦略ファンド＞

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金銭信託	276	276	100.0	276	276	100.0

＜グローバル医療戦略マザーファンド＞

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	60	－	－	231	171	74.0
金銭信託	99	99	100.0	99	99	100.0

平均保有割合　100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2017年８月１日～2018年７月31日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況（2017年８月１日～2018年７月31日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細（2018年７月31日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
グローバル医療戦略マザーファンド	185,028	139,394	589,916

（注）親投資信託の2018年７月31日現在の受益権総口数は、139,394千口です。

○投資信託財産の構成（2018年７月31日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
グローバル医療戦略マザーファンド	589,916	94.6
コール・ローン等、その他	33,542	5.4
投資信託財産総額	623,458	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。
（注）グローバル医療戦略マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（567,334千円）の投資信託財産総額（601,096千円）に対する比率は94.4%です。
（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=111.01円、1ユーロ=129.93円、1スイスフラン=112.36円、1スウェーデンクローナ=12.68円、1デンマーククローネ=17.44円、1オーストラリアドル=82.21円、1香港ドル=14.14円、1韓国ウォン=0.0993円、1南アフリカランド=8.43円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年７月31日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	623,458,532
コール・ローン等	22,366,614
グローバル医療戦略マザーファンド(評価額)	589,916,021
未収入金	11,175,897
(B) 負債	18,384,687
未払収益分配金	11,654,229
未払解約金	30
未払信託報酬	6,108,999
未払利息	32
その他未払費用	621,397
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	605,073,845
元本	233,084,594
次期繰越損益金	371,989,251
(D) 受益権総口数	233,084,594口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	25,959円

(注) 当ファンドの期首元本額は296,193,782円、期中追加設定元本額は13,013,201円、期中一部解約元本額は76,122,389円です。
(注) １口当たり純資産額は2.5959円です。

○損益の状況 (2017年８月１日～2018年７月31日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	△ 8,072
受取利息	52
支払利息	△ 8,124
(B) 有価証券売買損益	68,704,661
売買益	73,103,588
売買損	△ 4,398,927
(C) 信託報酬等	△ 13,767,364
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	54,929,225
(E) 前期繰越損益金	44,229,322
(F) 追加信託差損益金	284,484,933
(配当等相当額)	(117,433,910)
(売買損益相当額)	(167,051,023)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	383,643,480
(H) 収益分配金	△ 11,654,229
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	371,989,251
追加信託差損益金	284,484,933
(配当等相当額)	(117,454,532)
(売買損益相当額)	(167,030,401)
分配準備積立金	88,649,396
繰越損益金	△ 1,145,078

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2017年８月１日～2018年７月31日の期間に当ファンドが負担した費用は4,679,429円です。

(注) 分配金の計算過程 (2017年８月１日～2018年７月31日) は以下の通りです。

項　　目	2017年８月１日～2018年７月31日
a. 配当等収益(経費控除後)	5,166,527円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	283,339,855円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	95,137,098円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	383,643,480円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	16,459円
g. 分配金	11,654,229円
h. 分配金(１万口当たり)	500円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

１万口当たり分配金（税込み）	500円

○お知らせ

約款変更について

2017年８月１日から2018年７月31日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申しあげます。

グローバル医療戦略マザーファンド

運 用 報 告 書

第８期（決算日　2018年７月31日）
（2017年８月１日～2018年７月31日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信　託　期　間	2010年７月30日から原則無期限です。
運　用　方　針	世界各国の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組　入　制　限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

フ　ァ　ン　ド　概　要

主として、世界各国の金融商品取引所に上場されている株式のうち、医療関連企業の発行する株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
株式の銘柄選定にあたっては、市場動向や各銘柄毎の成長性、収益性、流動性などを勘案して行ないます。
株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。
外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。
ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<636894>

【運用報告書の表記について】
・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
４期(2014年７月31日)	26,540	30.7	96.0	－	1,230
５期(2015年７月31日)	40,954	54.3	93.2	－	1,754
６期(2016年８月１日)	32,256	△21.2	97.7	－	964
７期(2017年７月31日)	37,622	16.6	96.1	－	696
８期(2018年７月31日)	42,320	12.5	97.6	－	589

（注）ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
（期　首）	円	%	%
2017年７月31日	37,622	－	96.1
８月末	37,333	△ 0.8	97.4
９月末	38,756	3.0	96.7
10月末	38,559	2.5	97.2
11月末	39,092	3.9	96.9
12月末	39,471	4.9	97.9
2018年１月末	41,027	9.1	98.2
２月末	38,051	1.1	97.7
３月末	37,353	△ 0.7	97.5
４月末	38,521	2.4	97.1
５月末	39,401	4.7	96.4
６月末	40,359	7.3	98.3
（期　末）			
2018年７月31日	42,320	12.5	97.6

（注）騰落率は期首比です。

○運用経過

（2017年８月１日～2018年７月31日）

基準価額の推移

期間の初め37,622円の基準価額は、期間末に42,320円となり、騰落率は＋12.5%となりました。

期　首	期中高値	期中安値	期　末
2017/07/31	2018/07/18	2018/03/26	2018/07/31
37,622円	43,559円	36,050円	42,320円

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

＜値上がり要因＞
・新薬やその市場のポテンシャルが有望とみられる一部のバイオテクノロジー企業の株価が上昇したこと。
・ヘルスケア業界において企業のＭ＆Ａ（合併・買収）や再編が活発だったこと。

＜値下がり要因＞
・政治的および社会的圧力による薬価の引き下げ懸念の悪影響を受けたこと。

（株式市況）

期間の前半の世界の株式市場は、上昇トレンドを継続しました。一方でヘルスケア業界では、Amazonがヘルスケア業界に進出する可能性があるとの憶測が強まるなか、警戒感が高まりました。ヘルスケアセクターでは引き続きAmazonに話題が集まり、2017年末まで概ね横ばい傾向となりました。こうしたなかで2017年は、ＦＤＡ（米国食品医薬品局）による新薬の承認が2016年に承認された薬剤の２倍超となりました。また特筆すべきＭ＆Ａ動向としては、CVS HealthによるAetnaの買収提案などの大型案件がありました。

2018年の年明けは堅調なすべり出しとなりましたが、２月から３月にかけてはインフレおよび貿易懸念が市場の重しとなるなか、ボラティリティ（変動性）が高まりました。当ファンドでは、GoogleやAmazonのようなインターネット関連企業が、ヘルスケア業界への参入に関心を示していることを確認しました。引き続きＭ＆Ａが活発で、特筆すべき案件としては、武田薬品工業によるShire買収の憶測が流れました。

その後の世界の株式市場は、政治や経済の不透明感を受けて引き続きボラティリティの高い展開となりました。米国トランプ政権は、競争強化による薬価の引き下げに力を入れました。さらに、医薬品のサプライ・チェーンの「中間業者」手数料を削減する方針を示しています。またAmazon、Berkshire Hathaway、JP Morganは正式にヘルスケアの合弁企業を設立することを発表しました。

（為替市況）

期間中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移

ポートフォリオ

バイオテクノロジー企業における技術革新などに注目しており、複数の医学会議や展示会などへ出席し、時期ごとに細部のチェックを行なうなど、十分に吟味して銘柄選択を行ないました。またこのような銘柄選択に基づいて、ポートフォリオにおいては活発な銘柄入替などを行ないました。一方で、ヘルスケアセクターでバリューを提供できる割安で革新的な企業の発掘も続けました。

○今後の運用方針

地政学面の不透明感が強くコモディティ価格の変動が激しい市場環境下、ヘルスケアセクターに対しては引き続きポジティブな見方をしています。当社では、ヘルスケアセクターにおいて多様な銘柄に分散投資する戦略は、生活必需品などの他のディフェンシブ（景気動向に左右されにくい）なセクターに投資するよりも、景気循環の各局面で有効と考えます。

一部のヘルスケアセクターのバリュエーション（株価評価）は、その他のディフェンシブなセクターと比べ割安と捉えています。当面は、税制改革がヘルスケア業界に与える影響や活発なＭ＆Ａ活動に期待しています。今後も、米国トランプ政権下におけるヘルスケア政策や世界の地政学的状況に対して注視して運用していきます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○１万口当たりの費用明細

（2017年８月１日～2018年７月31日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 売買委託手数料	26	0.067	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(26)	(0.067)	
(b) 有価証券取引税	3	0.008	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(3)	(0.008)	
(c) その他費用	47	0.120	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(46)	(0.117)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(1)	(0.003)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	76	0.195	
期中の平均基準価額は、38,795円です。			

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2017年８月１日～2018年７月31日）

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株 0.8	千円 6,292	千株 3	千円 12,089
外国	アメリカ	百株 486	千アメリカドル 2,502	百株 601	千アメリカドル 3,832
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	オランダ	24	79	4	15
	ベルギー	4	35	10	62
	イギリス	109	千イギリスポンド 32	246	千イギリスポンド 51
	スイス	1 （ －）	千スイスフラン 7 （△0.574）	11	千スイスフラン 45
	スウェーデン	203	千スウェーデンクローナ 719	52	千スウェーデンクローナ 828
	デンマーク	4 （ 18）	千デンマーククローネ 197 （ －）	－	千デンマーククローネ －
	香港	100	千香港ドル 296	－	千香港ドル －
	タイ	－	千タイバーツ －	53	千タイバーツ 999
	韓国	－ （0.05）	千韓国ウォン － （0.00085）	1	千韓国ウォン 44,259
	南アフリカ	－	千南アフリカランド －	5	千南アフリカランド 129

（注）金額は受け渡し代金。
（注）（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

（2017年８月１日～2018年７月31日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	803,016千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	601,525千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.33

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注）外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

（2017年８月１日～2018年７月31日）

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	60	－	－	231	171	74.0
金銭信託	99	99	100.0	99	99	100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2017年８月１日～2018年７月31日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

（2018年７月31日現在）

国内株式

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
医薬品（－%）				
小野薬品工業		2.1	－	－
第一三共		1.7	－	－
電気機器（49.6%）				
シスメックス		－	0.8	8,456
精密機器（50.4%）				
テルモ		1.4	1.4	8,582
合計	株数・金額	5	2	17,038
	銘柄数＜比率＞	3	2	＜2.9%＞

（注）銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
（注）評価額欄の＜ ＞内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	42	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON AND CO	11	10	254	28,244	ヘルスケア機器・サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	27	24	141	15,733	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CVS HEALTH CORP	21	18	122	13,548	ヘルスケア機器・サービス
DOCTOR REDDY'S LAB-ADR	3	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	—	5	77	8,601	ヘルスケア機器・サービス
ENVISION HEALTHCARE CORP	4	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
HCA HEALTHCARE INC	11	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
HUMANA INC	4	2	78	8,721	ヘルスケア機器・サービス
JOHNSON & JOHNSON	15	10	139	15,523	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELI LILLY & CO	9	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MERCK & CO. INC.	43	22	145	16,144	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	33	30	273	30,309	ヘルスケア機器・サービス
NEVRO CORP	2	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
NOVARTIS AG-ADR	57	38	320	35,611	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PFIZER INC	65	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
QUEST DIAGNOSTICS	8	6	74	8,292	ヘルスケア機器・サービス
SANOFI-ADR	24	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STRYKER CORP	8	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
TELADOC INC	—	9	56	6,316	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	4	4	94	10,449	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC	5	5	141	15,751	ヘルスケア機器・サービス
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	2	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	4	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ANTHEM INC	5	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ALKERMES PLC	—	4	19	2,170	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	18	11	114	12,724	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMICUS THERAPEUTICS INC	—	21	30	3,339	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ATHENAHEALTH INC	5	4	69	7,670	ヘルスケア機器・サービス
ATRICURE INC	28	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
BEIGENE LTD-ADR	—	2	35	3,989	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOGEN INC	5	4	155	17,257	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOVERATIV INC	18	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CERNER CORP	37	32	201	22,314	ヘルスケア機器・サービス
CONCERT PHARMACEUTICALS INC	23	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CONTRAFECT CORP	47	47	9	1,030	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CRISPR THERAPEUTICS AG	—	4	21	2,428	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CRINETICS PHARMACEUTICALS IN	—	7	18	2,053	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DEXCOM INC	7	12	113	12,585	ヘルスケア機器・サービス
DENTSPLY SIRONA INC	9	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
EXPRESS SCRIPTS HOLDING CO	—	7	61	6,854	ヘルスケア機器・サービス
FIBROGEN INC	—	4	29	3,315	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIVE PRIME THERAPEUTICS INC	16	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GILEAD SCIENCES INC	6	20	158	17,639	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HEALTHEQUITY INC	—	5	41	4,599	ヘルスケア機器・サービス
ILLUMINA INC	9	7	225	25,076	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INCYTE CORP	2	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INOGEN INC	3	3	69	7,681	ヘルスケア機器・サービス
IONIS PHARMACEUTICALS INC	—	8	38	4,263	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
JUNO THERAPEUTICS INC		7	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
K2M GROUP HOLDINGS INC		－	13	26	2,950	ヘルスケア機器・サービス
MEDIDATA SOLUTIONS INC		8	5	38	4,285	ヘルスケア機器・サービス
NANOSTRING TECHNOLOGIES INC		8	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC		－	4	39	4,428	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NUVASIVE INC		6	－	－	－	ヘルスケア機器・サービス
OMNICELL INC		7	7	41	4,656	ヘルスケア機器・サービス
OPHTHOTECH CORP		－	84	20	2,259	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PTC THERAPEUTICS INC		－	7	27	3,055	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REGENERON PHARMACEUTICALS		5	9	362	40,251	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SAREPTA THERAPEUTICS INC		－	2	33	3,673	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHIRE PLC-ADR		10	8	152	16,883	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SPARK THERAPEUTICS INC		3	17	128	14,240	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIO-TECHNE CORP		－	1	27	3,005	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL IN		24	5	43	4,855	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDINGS LTD-SPONS-ADR		－	56	173	19,247	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	740	625	4,450	494,035	
	銘柄数＜比率＞	47	44	－	＜83.7%＞	
(ユーロ…オランダ)				千ユーロ		
KONINKLIJKE PHILIPS NV		－	19	73	9,575	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	－	19	73	9,575	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜1.6%＞	
(ユーロ…ベルギー)						
GALAPAGOS NV		6	9	89	11,600	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UCB SA		8	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	14	9	89	11,600	
	銘柄数＜比率＞	2	1	－	＜2.0%＞	
ユーロ計	株数・金額	14	28	162	21,175	
	銘柄数＜比率＞	2	2	－	＜3.6%＞	
(イギリス)				千イギリスポンド		
CONVATEC GROUP PLC		137	－	－	－	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	137	－	－	－	
	銘柄数＜比率＞	1	－	－	＜－%＞	
(スイス)				千スイスフラン		
LONZA GROUP AG-REG		2	2	64	7,211	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SANTHERA PHARMACEUTICALS-REG		10	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	12	2	64	7,211	
	銘柄数＜比率＞	2	1	－	＜1.2%＞	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
Arjo AB - B SHARES		－	194	588	7,467	ヘルスケア機器・サービス
GETINGE AB-B SHS		20	－	－	－	ヘルスケア機器・サービス
RAYSEARCH LABORATORIES AB		22	－	－	－	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	42	194	588	7,467	
	銘柄数＜比率＞	2	1	－	＜1.3%＞	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
AMBU A/S-B		－	23	608	10,614	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	－	23	608	10,614	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜1.8%＞	

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリアドル	千円	
CLINUVEL PHARMACEUTICALS LTD		40	40	48	3,961	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	40	40	48	3,961	
	銘柄数<比率>	1	1	－	<0.7%>	
(香港)				千香港ドル		
GENSCRIPT BIOTECH CORP		－	100	199	2,822	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	－	100	199	2,822	
	銘柄数<比率>	－	1	－	<0.5%>	
(タイ)				千タイバーツ		
BUMRUNGRAD HOSPITAL-FOREIGN		53	－	－	－	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	53	－	－	－	
	銘柄数<比率>	1	－	－	<－%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
DONG-A ST CO LTD		1	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HANMI PHARM CO LTD		3	2	116,060	11,524	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	4	2	116,060	11,524	
	銘柄数<比率>	2	1	－	<2.0%>	
(南アフリカ)				千南アフリカランド		
ASPEN PHARMACARE HOLDINGS LT		5	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	5	－	－	－	
	銘柄数<比率>	1	－	－	<－%>	
合計	株数・金額	1,051	1,018	－	558,813	
	銘柄数<比率>	59	52	－	<94.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2018年７月31日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	575,851	95.8
コール・ローン等、その他	25,245	4.2
投資信託財産総額	601,096	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。
(注) 当期末における外貨建純資産（567,334千円）の投資信託財産総額（601,096千円）に対する比率は94.4%です。
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=111.01円、1ユーロ=129.93円、1スイスフラン=112.36円、1スウェーデンクローナ=12.68円、1デンマーククローネ=17.44円、1オーストラリアドル=82.21円、1香港ドル=14.14円、1韓国ウォン=0.0993円、1南アフリカランド=8.43円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年７月31日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	601,096,388
コール・ローン等	25,058,100
株式(評価額)	575,851,757
未収配当金	186,531
(B) 負債	11,175,921
未払解約金	11,175,897
未払利息	24
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	589,920,467
元本	139,394,145
次期繰越損益金	450,526,322
(D) 受益権総口数	139,394,145口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	42,320円

(注) 当ファンドの期首元本額は185,028,149円、期中追加設定元本額は2,376,891円、期中一部解約元本額は48,010,895円です。
(注) 2018年７月31日現在の元本の内訳は以下の通りです。
・日興ロックフェラー医療戦略ファンド　139,394,145円
(注) １口当たり純資産額は4.2320円です。

○損益の状況 (2017年８月１日～2018年７月31日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	7,177,585
受取配当金	7,101,981
受取利息	15
その他収益金	79,130
支払利息	△　3,541
(B) 有価証券売買損益	65,897,122
売買益	119,282,517
売買損	△ 53,385,395
(C) 保管費用等	△　755,728
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	72,318,979
(E) 前期繰越損益金	511,078,425
(F) 追加信託差損益金	6,496,040
(G) 解約差損益金	△139,367,122
(H) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ＋Ｇ)	450,526,322
次期繰越損益金(Ｈ)	450,526,322

(注) 損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(F)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 損益の状況の中で(G)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2017年８月１日から2018年７月31日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。